E　The system must have connections with the hospital's radiology and hospital information systems, and must allow communication of images and order information.

F　The system must be safe enough for application as medical equipment.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 18, May, 2012

⑹　Contact point for the notice : HAYASHI Yutaka, supplies Ⅰ Section, Financial Division, Hokkaido University Hospital, Kita 14 Nishi 5 Kita-ku Sapporo-shi 060―8648 Japan, TEL 011―706―7401

## 資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成24年４月２日

国立大学法人千葉大学契約担当役
事務局長　池田　輝司

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　12

**○第１号**

１　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　ディジタル乳房Ｘ線撮影診断システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成24年度１月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

①　日本医学放射線学会が定める仕様基準を満たした装置が望ましい。ただし、乳がんの診断に有用である新技術に関してはその限りではない。また、ディジタルシステムであること。

②　乳がんの精密検査に必要な、拡大撮影や生検など特殊な検査が行えること。特殊検査に伴う、付属機器・部品を必ず備えること。

③　読影に十分な環境（日本医学放射線学会などが推奨する性能）を必ず満たしていること。例、５Ｍモニタ２面、読影用マンモビューワーなど、当院の環境に合わせて整備・配置出来ること。

④　院内の病院情報システムのネットワーク（ＨＩＳ・ＲＩＳ・ＰＡＣＳ）と接続できること。また、今後想定される病院情報システムの更新時にも問題なく接続できること。

⑤　老健法にも掲げられている、乳房撮影装置の精度管理が十分に行えること。ガイドラインに準じた、精度管理物品を必ず備えること。画質評価および最適な被ばく線量が確認できる物品を備えていることが望ましい。

⑥　乳がんを告知された方が対象となるため、安心して受けられる検査室の環境（内装・音響設備）が、整えられること。

⑦　高度先進医療を提供する施設として、研究・開発が出来ること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成24年５月18日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒260―8677 千葉市中央区亥鼻１－８－１　千葉大学医学部附属病院管理課用度係　小川代枝生　電話043―226―2236

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成24年４月２日から平成24年５月18日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成24年４月19日15時00分

⑵　開催場所　千葉大学医学部附属病院第一会議室

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Diagnostic Digital Mammography system 1 Set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

①　Digital mammography equipment spec should meet the standards prescribed by Japan Radiological Society. However, for new technologies useful in the diagnosis of breast cancer is not as far as that.

②　Mammography system can perform special examinations, such as magnification radiography and biopsy. It should have accessory equipment and parts, for the special examination.

③　The mammography system should be including mammography interpret equipments, which should meet the standards prescribed by Japan Radiological Society. Placing the appropriate mammography interpretation systems, 5-megapixel twin monitors and mammography viewer for interpret, for example, depending on where we are in our hospital.

④　The mammography system can connect to our hospital information network, such as HIS, RIS and PACS. When updating the hospital information network system, the mammography system should able to connect just fine.

⑤　It is possible to adequately quality control of mammography equipment in accordance with the Health and Medical Service Law for the Aged／Elderly. Be sure that the goods in order to provide quality control according to guidelines. It is desirable that the goods can be confirmed with an optimal dose and image quality evaluation.

⑥　X-ray mammographic room should be designed as safe and comfortable services.

⑦　This system can be used for an appropriate research and development as a facility to provide advanced medical technology.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 18, May, 2012

⑹　Contact point for the notice : Yoshio Ogawa, Procurement Section, Accounting Division, Chiba University Hospital, 1―8―1 Inohana Chuo-ku Chiba-shi 260―8677 Japan, TEL 043―226―2236

## 資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成24年４月２日

国立大学法人千葉大学契約担当役
事務局長　池田　輝司

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　12

**○第２号**

１　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量
人工心肺装置システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成24年度３月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

①　体外循環下の心停止中に、心筋を虚血ならびに再潅流のダメージから護るため、心停止の役割も併せ持つ心筋保護液の供給が可能であること。

②　心臓血管手術に伴う体外循環時に、患者から脱血した血液及び人工心肺装置より患者に送られる血液の血中ガスの状況を、連続でリアルタイムにモニタリング及び記録する機能を有すること。

③　体外循環を行う際に使用される熱交換器に、冷水または温水を供給し、血液等の温度調整が可能であること。

④　体外循環中に出血した患者の血液、または人工心肺回路内の残血を回収して、濃縮、洗浄処理により有害成分を除去し、輸血可能な品質の自己血を用意することが可能であること。

⑤　人工心肺を使用した手術における、準備支援・術中の人工心肺操作記録・血行動態の把握・入力されたデータの利用等、人口心肺全般にわたる支援を図る機能を有すること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成24年５月18日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒260―8677 千葉市中央区亥鼻１－８－１　千葉大学医学部附属病院管理課用度係　小川代枝生　電話043―226―2236